

令和4年度 第3回静岡市入札監視委員会議事概要

開催日時	令和4年11月22日（火）午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所	静岡市役所 静岡庁舎新館10階 契約課入札室 及び ZOOMを使用したオンライン開催
出席委員	委員長 北 勝利 （東海大学） 委員 岩原 雅美 （しずおか市消費者協会） 坂本 真樹 （静岡大学） 中村 光央 （弁護士） 増田 貴行 （公認会計士）
説明のため出席した職員（審議順）	危機管理総室 経済局 農林水産部 治山林道課 上下水道局 下水道部 下水道施設課 建設局 道路部 葵南道路整備課 観光交流文化局 文化振興課
事務局	契約課長、外5名
議題・報告	1 入札方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査 （抽出事案は別紙1のとおり） 2 低入札価格調査結果について 3 入札参加停止等措置の状況について
委員からの意見・質問等とそれに対する回答	別紙2のとおり

抽出事案一覧表

No	件 名	入札・契約方式	担当課
①	令和 4 年度危工第 1 号 静岡市同報系防災行政無線デジタル化整備工事	一般競争入札 (総合評価方式 技術提案型 (WTO))	危機管理総室
②	令和 4 年度市林道第 1 号 林道権七峠線改良工事	指名競争入札	治山林道課
③	令和 4 年度下施委第 1 3 0 2 号 小鹿ポンプ場改築実施設計(基本設計)業務委託	制限付一般競争 入札	下水道施設課
④	令和 4 年度葵南国道委第 1 0 号 (国) 3 6 2 号(黒俣久能尾上外戸)用地測量業 務委託	指名競争入札	葵南道路整備課
⑤	令和 4 年度観文文振委第 1 1 号 静岡市民文化会館大規模改修・耐震補強工事基本 設計業務委託	随意契約 (プロポーザル 方式)	文化振興課

1 入札方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査	
① 令和4年度危工第1号 静岡市同報系防災行政無線デジタル化整備工事	
質問	回答
<p>Q1 (岩原委員)</p> <p>現在、自宅にいと防災無線が聞こえず、窓を開けても色々な関係で聞き取れないことが多い。5年間かけて工事を行い、高品質で高性能なスピーカーになるとのことだが、今回の工事で聞き取りづらさは解消されるのか。災害時等、困るため聞こえるようにしていただきたい。</p>	<p>A1 (危機管理総室次長)</p> <p>現在は設備が古く、ラッパ型のスピーカーで放送しています。本工事によって聞き取りづらさは解消(軽減程度)されますが、先般の台風15号のような大雨ですと、住宅の気密性も非常に高いため音が聞こえない場合も当然あります。そういった時は、同報無線で流した放送を電話で聞き取るサービスを行っているため、それを聞いていただくとか、状況にもよりますが、あまりにも聞き取りづらい場合は窓を少し開けていただく等、そういった工夫もお願いしているところです。</p> <p>また、今回工事での更新後、デジタル化することになるので、放送内容がスマートフォン等に表示されるようになりますので、放送で何が流れているのか確認できるようになります。そういった点では解消できると考えます。</p>
<p>Q2-1 (増田委員)</p> <p>入札価格について、低入札の2者を除くと、3者の入札金額の差が8,000円しかないが、この金額に集中する理由は何か考えられるか。</p>	<p>A2-1 (危機管理総室次長)</p> <p>予算が議案書で提示されているため、業者がその金額から、このくらいの金額が妥当ではないかと判断して入札したために、非常に近い金額になったのではと推測されます。</p>
<p>Q2-2 (増田委員)</p> <p>議案はどのような議案が出ていたか。</p>	<p>A2-2 (危機管理総室次長)</p> <p>現年に係る予算および、翌年度以降この契約を行うために設定する債務負担行為が議会へ提案されます。議会へ提案されると、この工事がどのくらいの規模なのかについて、議案なので誰でも見ることが出来ます。予算として出てくる、ということですが。</p>

<p>Q2-3 (増田委員)</p> <p>予算と予定価格はどのような関係にあるか。</p>	<p>A2-3 (事務局)</p> <p>予定価格は設計価格と同額です。</p>
<p>Q2-4 (増田委員)</p> <p>設計価格・予定価格が出てから、議案を出すのではないのか。議案に 25 億 9,021 万円と出ているのか。</p>	<p>A2-4 (危機管理総室次長)</p> <p>流れをご説明しますと、基本設計業務を行いまして、設計金額(概算)が算出されます。設計金額(概算)が出たうえで、議会へ予算案として予算を計上いたします。そして、その予算案が一般に公表されることとなります。</p> <p>その後、本工事の発注準備に入りますが、業者はこの予算案を見ると、工事の概算金額が分かります。この概算金額から、大体この位が札入れ金額になるだろうと予想して入れてきたということになります。</p>
<p>Q2-5 (増田委員)</p> <p>流れについては理解できているが、ということ、予算額がこの金額そのものということの良いのか。</p>	<p>A2-5 (危機管理総室次長)</p> <p>そのとおりです。(A2-10で訂正)</p>
<p>Q2-6 (増田委員)</p> <p>議案の話になってくるが、予算が予定価格よりも低い金額で取られているということか。</p>	<p>A2-6 (危機管理総室次長)</p> <p>いえ、予算は設計金額(概算)で取られているので、この予定価格と予算額が概ね同一ということです。</p>
<p>Q2-7 (増田委員)</p> <p>予定価格は税抜き 27 億 9,074 万円だが、入札は 25 億 9,021 万円付近となっている。この金額に集中した理由は考えられるか。</p>	<p>A2-7 (事務局)</p> <p>低入札価格調査要領という要領が公表されており、その中で、予定価格の 10 分の 7.5 から 10 分の 9.2 のまでの範囲で調査基準価格を決めるということが決まっているため、業者からすると、低入札価格にならないよう、単純にその上限の 92% をとって入札したものと推測されます。</p>
<p>Q2-8 (増田委員)</p> <p>92%というのは、25 億 6,748 万円のことでよいか。</p>	<p>A2-8 (事務局)</p> <p>そのとおりです。あくまで推測ではあります。</p>

<p>Q2-9（増田委員）</p> <p>25億6,748万円と25億9,021万円を比較しても3千万円ほどの差があるが。</p>	<p>A2-9（危機管理総室次長）</p> <p>先ほど事務局が説明したとおり、低入札に係る割合が示されており、また予算については税込で提示されています。推測ですが、それを割り返せば、設計金額の税別金額が算出でき、92%をかけると、偶々この入札金額に集中したと考えられます。</p>
<p>Q2-10（増田委員）</p> <p>予算額と予定価格については同額ではないのか。</p>	<p>A2-10（事務局）</p> <p>はい。説明が不足し申し訳ありませんが、予算額と予定価格は全くの同額という訳ではありません。</p>
<p>Q3-1（北委員長）</p> <p>設定されている低入札要件については、一般的な内容の要件となっているか。</p>	<p>A3-1（危機管理総室次長）</p> <p>今回の工事は、非常に高額なこと、また5年間で確実に実施しなければならないことから、安価であることで履行されないことがあってはならないため、技術者の追加配置を求め、また確実に施工できる実績を求めたというところで、一般的な考え方に基づいていると考えています。</p>
<p>Q3-2（北委員長）</p> <p>低入札要件の内容は、入札前に提示されるのか。</p>	<p>A3-2（危機管理総室次長）</p> <p>はい、そのとおりです。</p>
<p>Q4-1（中村委員）</p> <p>先ほどの増田委員の質問への回答について、市は75%から92%の間で入札しなさい、という指導をしているということか。</p>	<p>A4-1（事務局）</p> <p>75%から92%という範囲は、最低制限価格、今回は総合評価方式を採用しているため調査基準価格という言い方ですが、中央公契連と呼ばれる国の機関が決めた範囲で、この間で最低制限価格を定めましょうという決めがあります。これに基づき、静岡市もこの範囲で最低制限価格を設定しています。</p>
<p>Q4-2（中村委員）</p> <p>75%から92%の間というのは、何を基準にしているのか。</p>	<p>A4-2（事務局）</p> <p>予定価格です。予定価格は、共通管理費、一般仮設費等いくつかの経費が積みあがっています。この積みあがった経費毎に、掛け率が決まっております、掛けたものの合計を、最終的に75%から92%の</p>

<p>Q4-3（中村委員） 業者は、個々の内訳に従って見積もった金額があり、その総額の 75%から 92%の範囲で入札価格を出しなさい、という指導ということか。</p>	<p>間にするという指標があります。</p> <p>A4-3（事務局） 違います。75%から 92%というのは、市が示している入札を行う際の最低金額の割合です。</p>
<p>Q4-4（中村委員） そういうことではなく、何に 75%から 92%をかけるのか。</p>	<p>A4-4（事務局） はい、予定価格です。</p>
<p>Q4-5（中村委員） 予定価格は公表されていないのでは。公表されていないものに対して、75%から 92%をかけるとはどういうことか。例えば、債務負担行為も含めた予算総額に、75%から 92%をかけるのであれば、具体的な数字が出ているので分かるが。</p>	<p>A4-5（事務局） はい、今回予定価格は公表されていませんので、入札参加者は、予算額がおおよそ予定価格に近いだろうと推測して、予算額に 92%を掛けた結果、この金額になっているということです。</p>
<p>Q4-6（中村委員） 業者は予算額を知っている前提で、その金額に 75%から 92%の間で行うというのが国土交通省等の基準、という趣旨か。</p>	<p>A4-6（事務局） 結果的に、予算額から類推したのは業者ではありません。</p>
<p>Q4-7（中村委員） 予定価格が分からないのに、何故 75%から 92%を掛けることが出来るのか。</p>	<p>A4-7（事務局） それは業者の積算能力になってきます。</p>
<p>Q4-8（中村委員） 市は 75%から 92%の間で入札しなさい、という指導をしているということでは。</p>	<p>A4-8（事務局） 指導をしている訳ではなく、業者は好きな価格を入札することが出来ます。予定価格が上限、下限が調査基準価格となり、この間で自由に入札して良い訳ですが、市として 75%から 92%の間で入札を指導している訳ではなく、下限が 75%から 92%の間で上下します。</p>
<p>Q4-9（中村委員） 先ほど増田委員への回答で、25 億 9,021</p>	<p>A4-9（事務局） 結果としてそうなった、というところです。</p>

<p>万円に入札が集中しているのは、予算額に92%を掛けたからだという回答であったが、業者は予算額に92%を掛けた金額で入札するだろう、と予想していたということか。</p>	
<p>② 令和4年度市林道第1号 林道権七峠線改良工事</p>	
<p>質問</p>	<p>回答</p>
<p>Q1（北委員長） 指名業者を選定した考え方について、B等級から1者、C等級から6者としているが、この内訳について選定基準があるのか。</p> <p>Q2（北委員長） B等級を選定しているのは、技術的な面からも1者選ぶべきという考えに基づいてかと思うが、実際にB等級の業者は応札したのか。</p>	<p>A1（治山林道課長） 農林水産部会において、金額によってB等級から何者、C等級から何者というルール決めています。</p> <p>A2（治山林道課長） はい、応札しています。</p>
<p>③ 令和4年度下施委第1302号 小鹿ポンプ場改築実施設計（基本設計）業務委託</p>	
<p>質問</p>	<p>回答</p>
<p>Q1（北委員長） 入札参加業者数は2者ということだが、入札可能業者は何者だったのか。</p>	<p>A1（下水道施設課長） 今回22者が対象となっております。</p>
<p>④ 令和4年度葵南国道委第10号 （国）362号（黒俣久能尾上外戸）用地測量業務委託</p>	
<p>質問</p>	<p>回答</p>
<p>Q1（坂本委員） 今後、今回の委託箇所以外でも、前後の箇所等、落石予防の為に用地測量を行う予定はあるか。</p>	<p>A1（葵南道路整備課長） はい。国道362号線に限らず、県道の藤枝黒俣線、南アルプス公園線等、静岡市については中山間地に主要道路を長距離持っております。その区域においては、落石や路肩崩壊等の危険箇所があります。そういった災害を防ぐ、災害防除というかたちで、測量業務を行い、より安全な道路に</p>

<p>Q2（増田委員） 今回、指名競争入札とした理由「特殊な技術を必要とする業務」の、「特殊な技術」とは何か。</p> <p>Q3（増田委員） この土地の所有者には、民間の方もいるのか。</p>	<p>していく箇所が多数あります。</p> <p>A2（葵南道路整備課長） 用地測量業務の中身として、公図や地積測量図を基に、土地の境界や所有者を特定していきます。そういった部分が「特殊な技術」として、今後、分筆や残地の求積を必要とするため、「特殊な技術」として位置付けしています。</p> <p>A3（葵南道路整備課長） はい。個人所有の土地でして、共有名義も含めて該当者が2名います。</p>
<p>⑤ 令和4年度観文文振委第11号 静岡市民文化会館大規模改修・耐震補強工事基本設計業務委託</p>	
<p>質問</p>	<p>回答</p>
<p>Q1-1（中村委員） 改修工事全体の予算はどのくらいの規模か。</p> <p>Q1-2（中村委員） 総工事費の規模からすると、設計料としては安いのか。</p> <p>Q2-1（北委員長） 3者が参加表明を行い、予め予算額が設定されているという話だったが、基本設計の元々の予算額はいくらだったか。</p> <p>Q2-2（北委員長） 他の2者も同じくらいの金額だったのか。</p>	<p>A1-1（文化振興課長） 総事業費は140億円となります。</p> <p>A1-2（文化振興課担当者） 最終的にはPFI事業で行うため、建設費だけではなく、運営費も含めての総事業費となりますが、基本設計の金額だけで考えると、建設費のみを取り出してみても、そこまで高い金額ではない認識です。</p> <p>A2-1（文化振興課担当者） 元々の予算額は2億2千4百万円です。</p> <p>A2-2（文化振興課担当者） はい。基本設計の金額設定を検討する際、色々なところから参考見積を徴取した結果、このようなかたちになりました。そこまで金額のばらつきはありませんでした。</p>

2 低入札価格調査結果について	
質問	回答
案件なし	

3 入札参加停止等措置の状況について	
質問	回答
質疑なし	